



山ろうだより

山形県立山形聾学校
R 8年度 第2号
令和8年4月30日

◇◇学校経営説明会・PTA 総会(舎・学部・学級懇談会)◇◇

4月29日(水)授業参観及び各会へのご参加、ありがとうございました。今年度の学校経営についてお話しいたしました。今年度の学校スローガンとして「可能性にチャレンジ」を掲げ、様々な活動に取り組んでまいります。安心してチャレンジできる環境を整えていけるように、保護者の皆様のご協力をいただきながら進めていきたいと思っております。学校経営説明会の中で以下の点について、ご協力をお願いしました。

- ① 聞こえの状況について、共通理解するため、医療機関を受診した際の検査結果や補聴器の更新などの情報を、ぜひ担任まで共有していただきたいです。
- ② 個人情報の取り扱いに注意が必要です。携帯電話やSNSの利用ではトラブルにつながりやすいものです。授業参観や学校行事等において、同意のない方々の画像等のSNS等への掲載はなされないようお願いいたします。
- ③ 緊急時引き渡し(災害等で下校時刻が変更になる場合)時に、マ・メールでお知らせします。また、マ・メールでは、緊急時の連絡だけでなく、お知らせなども発信していきます。月一回テストメールがありますので、届いていない場合は、学校までお知らせください。
- ④ 中高等部の生徒を対象に、東北地区聾学校体育大会福島大会への参加希望を集約しました。参加する生徒には、後日日程の詳細と参加費の集金についてご連絡いたします。他県の聾学校生徒と交流する貴重な機会となっています。
- ⑤ 「県公立学校における働き方改革第Ⅲ期プラン(県HP掲載)」を基に、「幼児児童生徒に向き合う時間の確保」に向けて多くの人材活用や地域や家庭の協力・分担、デジタル学習基盤の活用、部活動改革、業務精選などの推進を進めていきます。



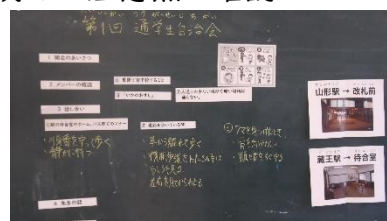
今年、山形聾学校の創立99周年となり、令和9年度に創立100周年を迎えます。現在、実行委員会(事務局)を立ち上げて準備を進めています。



◇◇◇ 4月:安全に向けた学習活動の取組みの紹介 ◇◇◇

*** 4月17日(金)第1回通学生自治会 ***

通学する方面や通学手段から、小学部上学年~高等部の児童生徒を2つのグループに分けて、登下校での注意点を確認しました。不審者への対応や駅や電車利用時のマナー、緊急時の対応などについて、話し合いました。当日は、実際に集団下校を通し、再確認しました。



*** 4月28日(火)山麓・山盲合同寄宿舍避難訓練(地震)
4月30日(木)山麓・村特合同避難訓練(地震・火災)***

4月中旬は、東北・北海道での地震がありました。災害は、いつどこで起きるかわからない状況があります。寄宿舍でも、山麓と山盲の合同で避難訓練を実施しました。近くの指導員の指示をよく聞いて避難することができました。



学校では、地震の後に火災が発生したことを想定して、村特さんと合同で避難訓練を今年も実施しています。

いざという時に備えて、近隣学校と連携して取り組んでいます。



おさない はしらない



しゃべらない もどらない



◇◇◇ 縦割りグループ活動 ◇◇◇

幼稚部から高等部までの全校生を4つのグループに分け、6~7人の「縦割りグループ」での活動を行っています。スポーツ祭や創立記念式の花植え活動など様々な諸活動の際に、一年間同じメンバーで活動していきます。4月28日(火)に、今年度の顔合わせ会がありました。その時には、代表委員会で考えた活動スローガン(下記)の発表がありました。その後、グループで自己紹介をし、代表を決めたり、グループ名を考えたりすることを通して、互いに心の距離が近付いたようです。



新しい自分へ、
一歩ずつチャレンジ

■編集後記■

右の二次元コードから学校ホームページにアクセスできます。昨年度の途中から、携帯電話等での表示形式が変わり、見やすくなっております。随時更新していく予定です。

連休中に、万が一災害に合ったときや事故・ケガなど緊急な場合はぜひご連絡ください。

(文責：笹原)



学校 HP